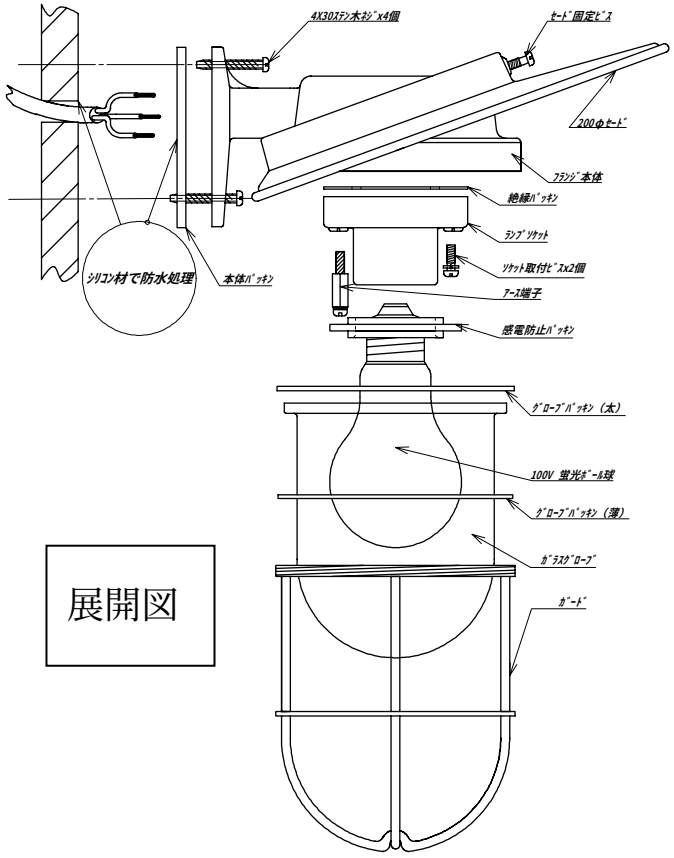
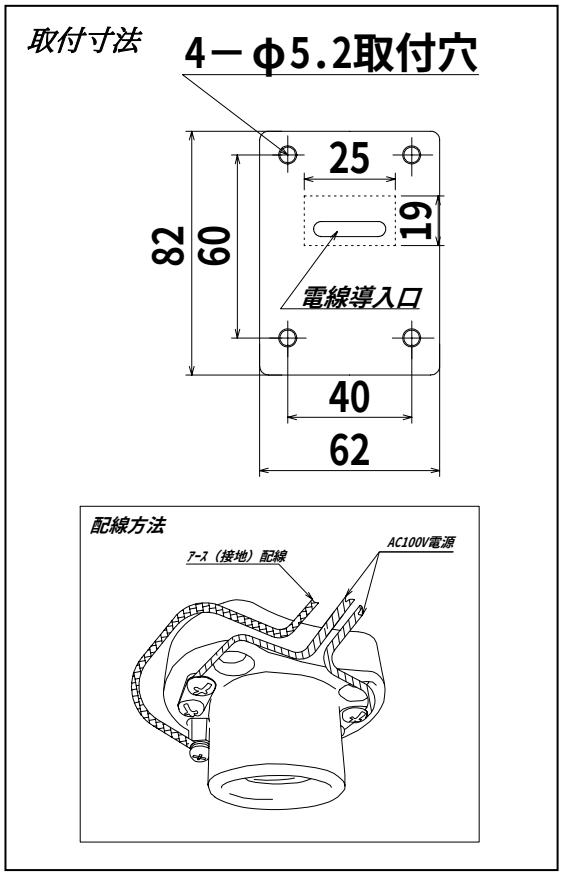
ﾌﾗﾝｼﾞ・ﾘﾌﾚｸﾄ　取扱説明書

屋内/屋外兼用型・船舶照明器具

各部の名称



展開図



◇ 取付方法

① 重量が約 2kg あります。器具の重量に耐えうる
取付部の強度を確保して下さい。
取付部の材質にあった取付ネジを準備してください。
(木ﾈｼﾞとして 4 本付属)

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、落下の原因となります。

② 電線の壁面等の貫通部および本体のパッキンと取付面はコーキング材等で防水処理を施工してください。
展開図参照

⚠ 電線を伝わっての、水の浸入の原因となります。

③ 安全確保の為、電源ブレーカおよびスイッチは遮断を確認してから施工下さい。

⚠ 感電の原因となります。

④ 200φｾｰﾄﾞの固定ﾋﾞｽは必要以上締めないで下さい。
ｾｰﾄﾞが動かない程度で充分です。

⚠ 真鍮製で材質が柔らかいです。強く締付けると
ｾｰﾄﾞのﾈｼﾞ山が潰れ使用できなくなります。
風で外れない程度のﾈｼﾞ締めで充分です。

屋外や湿気の多い場所での設置について

① AC100V 配線と、アース配線を施工して、D種接地工事を施して下さい。・・配線方法参照

⚠ 地上高さ 50cm 以下には設置しないで下さい。浸水の恐れがあります。

⚠ 電気設備技術基準で定められた、D 種接地工事を必ず行って下さい。

⚠ 本製品に対しﾌﾞﾚｰｶｰ等の保護回路を必ず設けて下さい。

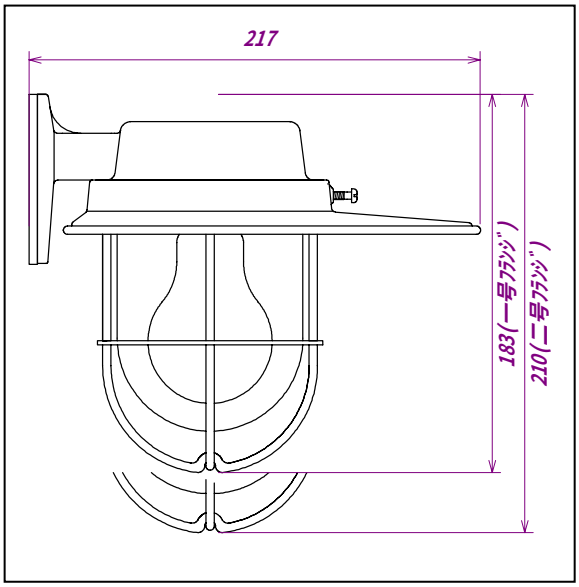
② 屋外に電源が、確保できない場合は　必ず電気工事店にご相談下さい。屋内の電力調査を行った上で、屋外配線を施工する必要があります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

フランジ・リフレクトをお買い上げいただき誠に有難うございました。

長く良好な状態でご使用いただけるよう　ご案内申し上げますので、ぜひ御確認ください。

◇　商品について



フランジ・リフレクトの本体部分は現在も現役で　漁船の作業灯として、過酷な海上の環境に耐えながら使用されております。

この作業灯をベースに真鍮笠(セード)をアレンジした商品です。

本体の材質は青銅鋳物と黄銅の銅合金(銅純度約 85%) 総称して真鍮と呼ぶ事とします、真鍮は腐食に強く半永久に使用できます。リサイクル素材としても評価の高い素材です。

本製品は真鍮素材に ニッケル鍍金を施し さらにクローム鍍金がコーティングされております。鋳物の肌(ザラザラした部分)、特に凹凸部はクローム鍍金が しみ込みにくく、黒ずんで見えますが、下地のニッケル鍍金が、表面に出てしまう為です。 鍍金の性質上 どうか御了承下さい。

このフランジ・リフレクトシリーズには 一号タイプと、やや大きい二号フランジ・リフレクトの二種類があります。

◇　お手入れについて

⚠ ランプの交換は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

⚠ 点灯中、消灯直後に器具に触れないで下さい。消灯後 20 分程経過後にランプ交換等をしてください。やけどの原因となります。

⚠ 笠は薄く　また材質の柔らかい真鍮製です。笠を持つと曲がってしまいます、必ず本体を持って支える様にして下さい。

ランプ交換は、電源を切り　ガードとガラスグローブを必ず落下しない様に、手で受けながら　ガードを反時計方向に廻してはずして下さい。　※　展開図参照

ガードをはずしても　グローブ/パッキンが外れない場合があります。パッキンが密着して張り付いている為です、ガードをはずしたら放置せず、すこし力を加えて　ただちにグローブは外して下さい。

やけどの心配の無い事を確認後、ランプ交換をしてください。

ﾊﾟｯｷﾝ (太) / ｸﾞﾛｰﾌﾞ / ﾊﾟｯｷﾝ (薄) / ｶﾞｰﾄﾞの順番で、ｶﾞｰﾄﾞを締めて下さい。特に屋外に設置されている場合は水が浸入しないように しっかり締めつけて下さい。

完全密閉型器具の為、ガラス内部が結露等で曇る事があります。ランプ交換と同じ要領で定期的にガラスの内側も拭いて下さい。

参考・・適合ランプについて　※　密閉型器具に対応しない蛍光球・LED 球は使用できません。※

適合ランプ	一号ﾌﾗﾝｼﾞ・ﾘﾌﾚｸﾄの場合	二号ﾌﾗﾝｼﾞ・ﾘﾌﾚｸﾄの場合
一般白熱電球	100v 60w 以下 電球径 60㎜ 以下　全長 110㎜ 以下　E26 口金	100v 100w 以下 電球径 60㎜ 以下　全長 110㎜ 以下　E26 口金
一般電球形蛍光球	100v 電球径 60㎜ 以下 全長 110㎜ 以下 E26 口金	100v 電球径 60㎜ 以下 全長 125㎜ 以下 E26 口金
一般電球形 LED 球	100v 電球径 60㎜ 以下 全長 110㎜ 以下 E26 口金	100v 電球径 60㎜ 以下 全長 125㎜ 以下 E26 口金

株式会社　松本船舶電機製作所

〒453-0825　名古屋市中村区沖田町 305 番地　TEL 052-481-5221

URL http://www.matsusenpk.jp/